

子どもの夢を育むまちづくりに関する
主要な取組みについて

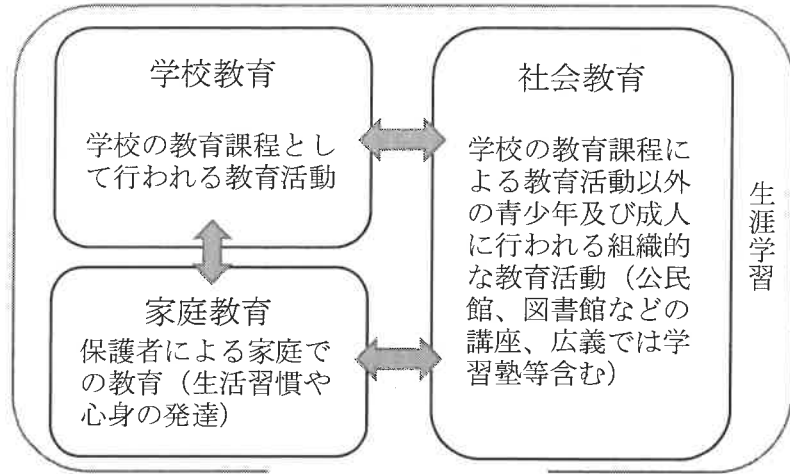
(2) 放課後・休日の学習支援について

放課後・休日の学習支援について

1. 概要

教育大綱に掲げる「未来へ羽ばたく塩竈っ子の育成」を目指し、学校教育の分野においては、児童・生徒の「生きる力」を育む塩竈独自の小中一貫教育の推進とともに、施設改修等の環境整備を行っております。

これに加え、学校の教育課程外で行っている、放課後・休日における、児童・生徒が気軽に利用できる学習の場の提供など、学校教育の補完と学習習慣の定着を主たる目的として、実施している学習支援事業について報告します。



教育の概略イメージ

2. 主な放課後・休日の学習支援事業

(1) 放課後の学び支援の時間（小学生）※教育委員会

実施日時：学校開放日 放課後16時頃まで（学校毎に設定）

実施場所：各小学校（浦戸小学校除く）

支援体制：学び支援コーディネーター1名、学び支援員2名/校

支援内容：自主学習を基本に支援員が指導。学び支援コーディネーターが各校を巡回し指導、学び支援員への助言。

(2) しおがまチャレンジ教室（中学生）※教育委員会

対象：被災就学援助受給世帯、要保護世帯または準要保護世帯に該当する中学生の希望者

実施日時：平成31年4月19日

から翌3月31日

18:00～19:30

（時期により変更の可能性）

実施場所：本塩釜教室（月・水）31名、けやき教室（火・木）

支援体制：各教室に2名の指導員を配置

支援内容：自主学習を基本に指導員が復習を中心として勉強方法を指導



※その他

①子どもの学習支援事業 ※健康福祉部

実施日時：年間60回（火又は土等）16:00～19:00

対象：中学1年生～高校2年生

②わくわく遊び隊（アフタースクール事業）※教育委員会

実施日時：放課後 年20回程度/校

対象：小学1年生～3年生

②放課後児童クラブ ※健康福祉部

実施日時：平日 13：00～18：00、土 8：30～18：00

対 象：小学生

3. 長期総合計画の主な指標の状況

【全国学力・学習状況調査の結果】

(1) 正答率の全国平均との差

小学生 国語 +3.2 算数 +0.4

中学生 国語 -1.8 数学 -3.8

(2) 1時間以上家庭学習をしている児童生徒の割合及び全国平均との差

小学生 66.9% (+0.8)

中学生 68.2% (-1.6)

4. 今後の取組みに向けて

(1) 放課後等に、学習習慣の定着に向けて取り組んでいる、「放課後の学び支援の時間」及び「しおがまチャレンジ教室」については、同様の趣旨であることから、総称して「しおがま寺子屋教室」とする。

※寺子屋：江戸時代に普及し、庶民の子どもに読み書きの初等教育を施した、庶民の教育施設

(2) 上記3の状況を踏まえ、中学生の学習習慣の定着を更に促すため「しおがまチャレンジ教室」の拡充（土曜日）等の検討。

(3) 「しおがま寺子屋教室」の実施状況（需要調査）等を踏まえ、学校と地域の連携を模索しながら、人材の活用を図るとともに、実施手法を検討。

(4) 「しおがま寺子屋教室」では、児童・生徒の学習の基礎となる学習習慣の定着を促すとともに、キャリア教育などの幅広い分野を視野に学習機会の充実を目指す。

<参考>放課後・休日の学習支援等事業の状況

